



## ブラック企業=大阪市の転換を 大阪市解体の「都構想」許すな

大阪市教は8月24日夏季学習交流集会を開き、幼稚園民営化、「都構想」反対など橋下・維新の会による教育破壊、大阪市の解体を許さないたたかい、堺市長選挙の取り組み、平和憲法を守る取り組みなどの意思統一を行いました。

記念講演は「大阪都構想」『大阪市の解体』によるブラック企業を許すなを大阪市役所労働組の中山副委員長が行いました。(以下、講演要旨)

### 進む大阪市解体

「都構想」のスケジュールは2014年秋の住民投票としているが、府市の法定協議会は「入口」の議論。維新の会は参院選トップ当選した選挙公報に「都構想が一言もない。」「都構想 増す不透明感」とマスコミ報道されている。「都構想」を実現するためと言う「大

阪市解体」作業は急ピッチで進行している。労働組合を破壊し、職員を軍隊的に統制し、職員を住民サービス切り捨ての先兵に仕立て上げる狙いがある。急進的な市場原理主義は「組織」や「団結」を最も嫌い破壊する。住民組織も例外ではなく攻撃対象になっている。

橋下市長は当選直後から職員・組合を攻撃し、思想調査アンケートを行った。給与明細に「懲戒処分：人ごとではありませぬ!」「生涯賃金への影響は数百万円になる場合があります!」と脅し処分を量産している。親睦会の準備も職務専念義務違反とした。

### 連続の賃金削減 労働条件改善

職員の勤務・労働条件・賃金カット継続、退職手当削減、病気休暇制度の改善、相対評価の実施

## 市対連 橋下・維新追い詰め 堺市長選挙勝利へ連帯

大阪市対策連絡会議は8月23日総会を



開き、9月10日開会の市会に向けて大阪市の解体する「大阪都」構想、市民サービス切り捨ての「市政改革プラン」を許さないたたかいを強める意思統一を誓った。

「慰安婦」暴言を許さない大阪市のた

橋下・維新の会は「勝てば延命、負け

## 各専門部の要求を提出 市教協も提出交渉

### 市教協も提出交渉

大阪市教は労働条件要求書(青年部要求を含む)、「新規等要求」(参照)、各専門部(女性・幼稚園・事務職員・養護教職員・栄養教職員・

- 今年度の新規等要求**
- 土曜授業の押しつけ反対、子育て事情への対応、割り振り変更は1週間以内
  - 業務の軽減、多忙化解消
  - 学校園のNO残業デー実施
  - ICT事業、校長戦略予算等問題の協議、解決
  - 青年教職員の超過勤務解消
  - 授業アンケート廃止
  - パワーハラスメント根絶
  - 教員特殊業務手当増額
  - 免許更新制の負担軽減
  - 勤務時間外の「研修」中止

市教協は8月20日要求書を提出し、超過勤務・多忙化解消、労働安全衛生体制の改善・充実、府費教職員、市費教職員、市

## 年金と雇用の接続は 府の責任

### 再任用問題

「再任用制度の見直し」について、8月21日府教委との団体交渉を行いました。今年度末の定年退職者から、無年金期間が生じ段階的に5年間となります。今までは違った生活設計が求められま

市費年末一時金9.77%減額

## 不当な交渉打ち切り糾弾

市当局は7月24日の要請を受け「国家公務員の給与減額支給措置を踏まえた地方公共団体における給与減額支給措置について」を市労組連に提案しました。

市労組連は職員の生活を今以上に圧迫する削減は基本的に認められない、一時金の確定は時期尚早として交渉の継続を要求しましたが、市側は不当にも交渉を打ち

障害児教育 障害児が多くなる学校現場で、初めての特別支援学級担任が多くなる。何をどうしようかという悩みや、通常学級担任から障害児対応に振り回される学級連

栄養教職員部 栄養教職員部は、8月24日に定期総会を開催し、とりくみを運動方針について決定しました。中学校給食では中学生的健康な食生活につながる給食の実施を要望していくこと、食物アレルギー

**たんぽぽ だより 9月**

新学期が始まりました。夏休みはゆっくり過ぎずこ

8月3日、4日はマルかじりゼミナールin美杉を行いました。今、社会で問題となっている憲法問題について、原発のこ

お肉や野菜を食べ

新学期が始まり、交流をすることができました。

8月3日、4日はマルかじりゼミナールin美杉を行いました。今、社会で問題となっている憲法問題について、原発のこ

お肉や野菜を食べ

して頂き、意見を交流して、学習を深めることができました。

社会で起こっていることをしっかりと知り知ること、大切なのは、とても大切なことだと実感しました。また、夜には美しい音楽のもと、パーベキューをして楽しいひと時を過ごしたり、温泉に入ったりと

いろいろ楽しみもありました。

たくさんの行事がある2学期ですが、仲間との輪を大切にしながら頑張りたいと思います。

## 専門部の取り組み

### 臨教部

臨時教職員部では、採用試験に向けて、通算5回の採用試験突破講座を開催しました。青年部や支部のスタッフが連携するなか、多くの組合員を迎えることができました。

### 栄養教職員部

栄養教職員部は、8月24日に定期総会を開催し、とりくみを運動方針について決定しました。中学校給食では中学生的健康な食生活につながる給食の実施を要望していくこと、食物アレルギー

### 障害児教育部

障害児が多くなる学校現場で、初めての特別支援学級担任が多くなる。何をどうしようかという悩みや、通常学級担任から障害児対応に振り回される学級連

市労組連は8月19日、団体交渉を行

不当にも交渉を打ち

振り回される学級連

確認しました。